

2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月7日

南海電気鉄道株式会社

本日の内容

1. 3か年経営計画の状況・・・・・・・・・・P 3
2. 2009年3月期第2四半期決算の概要・・・・P11
3. セグメント別の状況・・・・・・・・・・P14



1. 3か年経営計画の状況

3か年経営計画「堅進126計画」の基本方針と数値目標

【基本方針】

- ①「環境保全」のための取組み強化
- ②提供するサービスの品質向上
- ③なんばエリアのさらなる価値向上
- ④有望事業の成長加速
- ⑤沿線活性化の推進

【最終年度(2011年3月期)数値目標】

- ①連結経常利益 170億円以上
- ②連結有利子負債残高/EBITDA倍率10倍未満

エリア戦略

- 南海線
- 高野線
- 空港線
- 南海四国ライン
- 泉北高速鉄道
- 大阪市内エリア
- りんくう・湾岸エリア
- 高野線郊外エリア
- 高野山エリア
- 南紀・徳島エリア

りんくう・湾岸エリア
 ・シャープ&関空関連ビジネスの展開
 ・みさき公園、大阪ゴルフクラブの整備
 ・和大新駅(2011年度末開業予定)
 ・和歌山市駅活性化計画

シャープ新工場

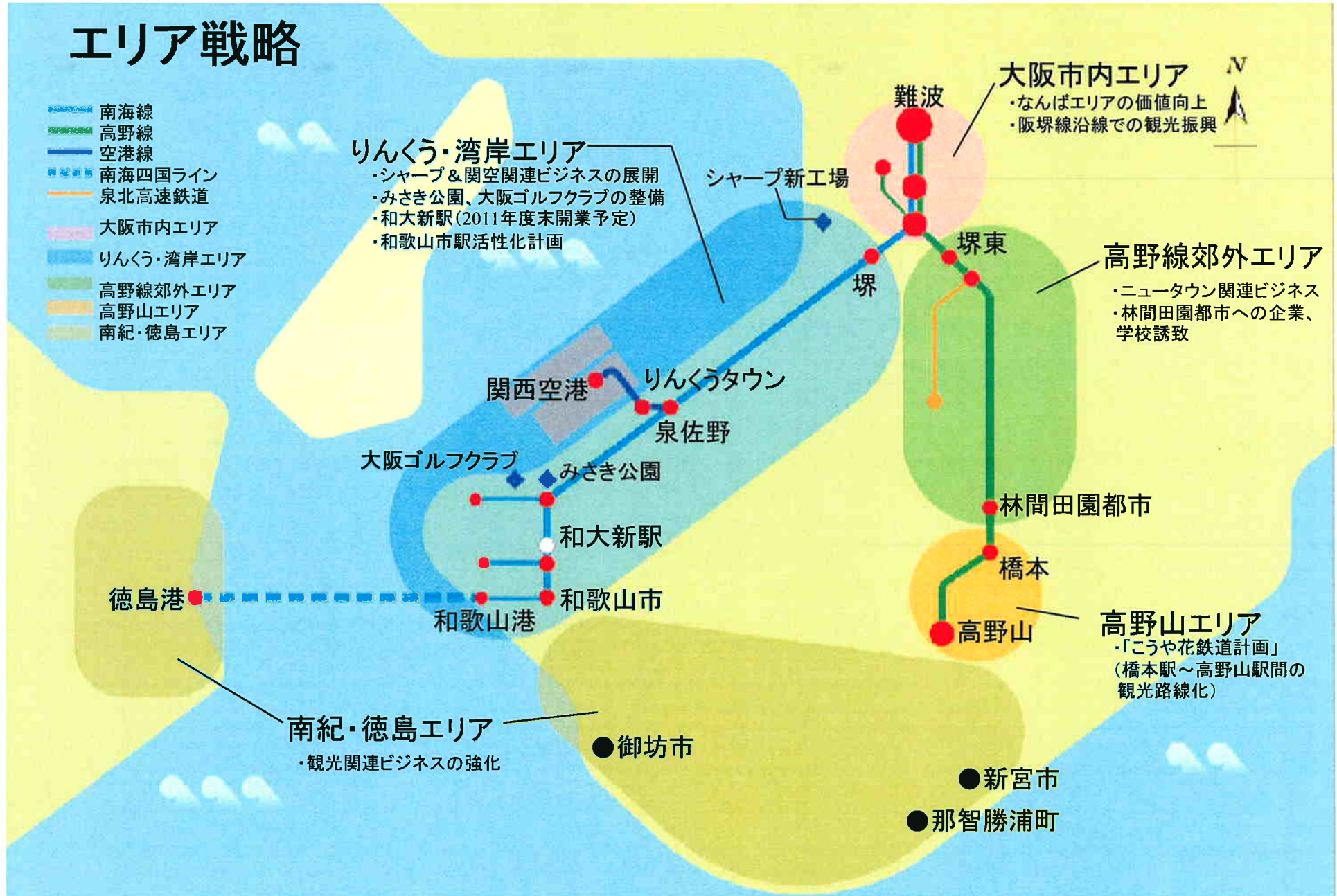
大阪市内エリア
 ・なんばエリアの価値向上
 ・阪堺線沿線での観光振興

高野線郊外エリア
 ・ニュータウン関連ビジネス
 ・林間田園都市への企業、学校誘致

高野山エリア
 ・「こうや花鉄道計画」
 (橋本駅～高野山駅間の観光路線化)

南紀・徳島エリア
 ・観光関連ビジネスの強化

● 新宮市
 ● 那智勝浦町



1. 3か年経営計画の状況

1) 連結業績のまとめ

(単位:百万円)

	2008年3月期 実績	2009年3月期 期初予想	2009年3月期 修正予想
営業収益	188,254	190,300	191,000
営業利益	28,873	20,500	18,400
経常利益	18,909	10,700	8,900
当期純利益	11,365	16,000	15,100
設備投資額	24,855	42,800	43,100
減価償却費	20,281	21,700	21,800
EBITDA	49,155	42,200	40,200
有利子負債残高	502,348	516,800	515,300
有利子負債残高/ EBITDA倍率	10.2倍	12.3倍	12.8倍

※EBITDA=営業利益+減価償却費

1. 3か年経営計画の状況

2) 営業収益及び営業利益の内訳

(単位:百万円)

営業収益	2008年3月期 実績	2009年3月期 期初予想	2009年3月期 修正予想
運輸業	86,010	86,800	86,500
不動産業	31,560	25,100	25,000
流通業	25,374	23,700	24,000
レジャー・サービス業	29,826	30,500	30,500
建設業	34,525	44,500	47,300
その他の事業	4,034	4,100	4,200
消去又は全社	△ 23,076	△ 24,400	△ 26,500
合計	188,254	190,300	191,000

営業利益	2008年3月期 実績	2009年3月期 期初予想	2009年3月期 修正予想
運輸業	14,004	11,200	10,200
不動産業	10,902	6,700	5,800
流通業	2,393	700	900
レジャー・サービス業	1,328	1,100	700
建設業	△ 45	900	1,000
その他の事業	312	300	200
消去又は全社	△ 23	△ 400	△ 400
合計	28,873	20,500	18,400

1. 3か年経営計画の状況

3) 運輸業

◇鉄道旅客収入と輸送人員表

		2008年3月期 実績	対前年比 増減率	2009年3月期 期初予想	対前年比 増減率	2009年3月期 修正予想	対前年比 増減率
旅客収入 (百万円)	定期外	31,127	1.2%	31,245	0.4%	30,996	△0.4%
	定期	24,005	0.5%	23,893	△0.5%	23,979	△0.1%
	合計	55,132	0.9%	55,138	0.0%	54,975	△0.3%
輸送人員 (千人)	定期外	90,330	1.2%	90,347	0.0%	90,055	△0.3%
	定期	143,275	0.6%	142,421	△0.6%	143,266	△0.0%
	合計	233,605	0.8%	232,768	△0.4%	233,321	△0.1%

1. 3か年経営計画の状況

4) 運輸業 TOPICS

鉄道事業

- ① 南海本線泉大津市内連続立体交差事業(上り線)を完成(6月)
- ② 高野線のダイヤを変更(11月)
- ③ 「こうや花鉄道プロジェクト」の一環として、高野線で観光列車を導入(2009年春)

その他

- ① シャープ堺工場関係者輸送が本格化
- ② 原油価格の高騰により燃料費が上昇

1. 3か年経営計画の状況

5) 不動産業、流通業 TOPICS

ターミナル開発

- ① 「難波街づくり推進室」を設置
- ② 南海ターミナルビル再生工事を推進
(2009年秋完成)
- ③ サービスアパートメント事業の業務提携先を
「フレイザーズホスピタリティ」に決定 (2010年秋開業)



難波駅1階ロビー(完成イメージ)

住宅開発

- ① 南海橋本林間田園都市の業務施設用地へ5社の企業を誘致
- ② リフォーム事業のショールームを5店舗体制に

1. 3か年経営計画の状況

6) その他 TOPICS

① みさき公園に「新イルカ館」を建設
(2009年3月)

② 首都圏での事業展開
(1)ビルメンテナンス業務を拡大

(2)不動産賃貸物件を取得

③ 環境保全の取組み

(1)エコマーク「エコモーションなんかい」制定とエコポイント
を導入(10月)

(2)省エネ型車両を導入



みさき公園に建設する「新イルカ館」(イメージ)



エコモーションなんかい

エコマーク「エコモーションなんかい」

2. 2009年3月期第2四半期決算の概要

1) 業績ハイライト

(単位:百万円)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率(%)
営業収益	93,739	87,951	△ 5,787	△ 6.2
営業利益	14,503	11,255	△ 3,248	△ 22.4
経常利益	9,711	6,783	△ 2,927	△ 30.1
四半期純利益	1,420	12,102	10,682	751.9

2. 2009年3月期第2四半期決算の概要

2) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2007年9月期	2008年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,323	14,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,892	△ 10,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,147	△ 5,312
現金及び現金同等物 期末残高	19,773	16,620

- 営業活動によるキャッシュ・フロー

たな卸資産の増加等により3億58百万円流入が減少

- 投資活動によるキャッシュ・フロー

工事負担金収入が増加したこと等により9億48百万円流出が減少

- 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金が増加したものの社債が減少したこと等により31億64百万円流出が増加

2. 2009年3月期第2四半期決算の概要

3) 資産の状況

(単位:百万円)

	2008年3月末	2008年9月末	増減額
流動資産	94,550	86,815	△ 7,735
現金及び預金	18,908	17,469	△ 1,438
たな卸資産	41,548	41,942	394
固定資産	711,473	714,811	3,338
有形固定資産	664,996	667,783	2,786
資産合計	806,024	801,626	△ 4,397

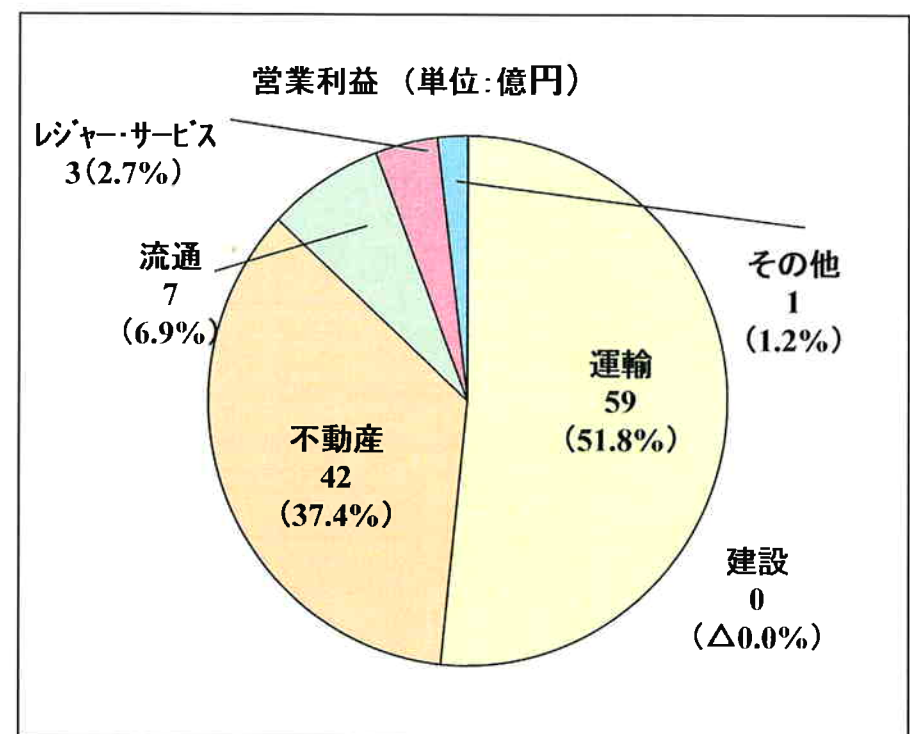
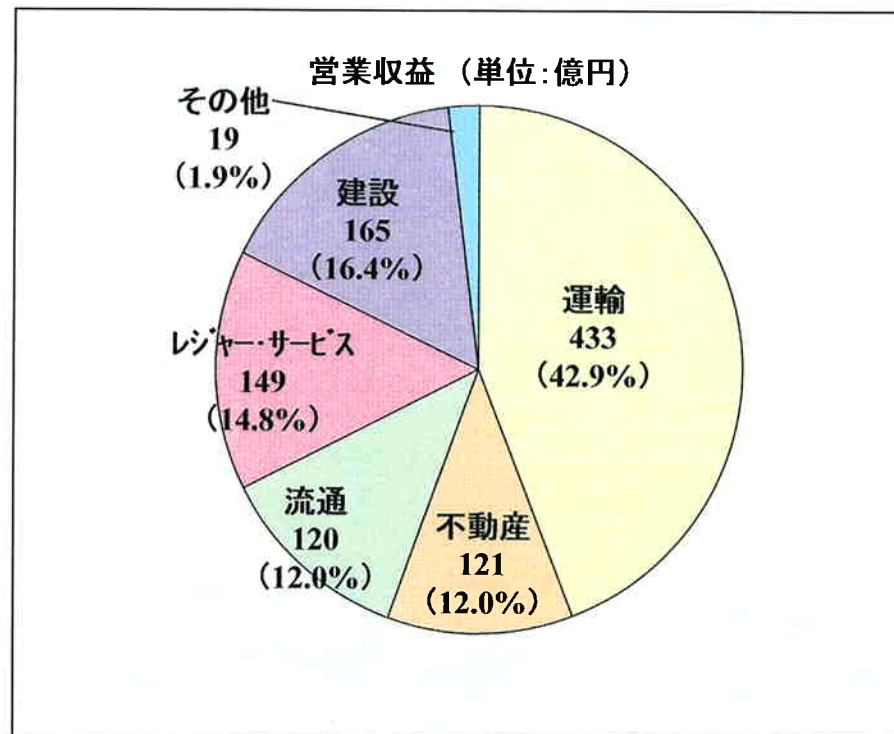
負債合計	687,368	675,404	△ 11,963
有利子負債	502,348	499,982	△ 2,366
純資産合計	118,656	126,221	7,565
負債純資産合計	806,024	801,626	△ 4,397

3. セグメント別の状況

セグメントの構成状況（2008年9月末現在）

【連結子会社49社・非連結子会社9社・関連会社6社（うち持分法適用会社5社）】

運輸業 (27社)	不動産業 (6社)	流通業 (7社)	レジャー・サービス業 (19社)	建設業 (4社)	その他の事業 (7社)
--------------	--------------	-------------	---------------------	-------------	----------------



3. セグメント別の状況

1) 運輸業の実績

(単位: 百万円・%)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率
鉄道事業	29,742	29,588	△ 154	△ 0.5
軌道事業	707	710	2	0.4
バス事業	10,555	11,042	486	4.6
海運業	1,322	1,290	△ 31	△ 2.4
貨物運送業	1,805	1,800	△ 4	△ 0.2
車両整備業	1,834	2,290	455	24.8
消去(セグメント内)	2,664	3,334	670	—
営業収益	43,303	43,387	84	0.2
営業利益	7,542	5,935	△ 1,607	△ 21.3

3. セグメント別の状況

2) 不動産業の実績

(単位:百万円・%)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率
不動産賃貸業	9,778	9,745	△ 33	△ 0.3
不動産販売業	4,753	2,720	△ 2,033	△ 42.8
消去(セグメント内)	301	322	21	—
営業収益	14,230	12,142	△ 2,087	△ 14.7
営業利益	4,407	4,288	△ 118	△ 2.7

3. セグメント別の状況

3) 流通業の実績

(単位: 百万円・%)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率
ショッピングセンター の経営	6,567	6,006	△ 561	△ 8.5
物品販売業	6,586	6,319	△ 266	△ 4.0
建築材料卸売業	733	584	△ 148	△ 20.2
消去(セグメント内)	935	832	△ 102	—
営業収益	12,951	12,078	△ 873	△ 6.7
営業利益	1,482	786	△ 695	△ 46.9

3. セグメント別の状況

4) レジャー・サービス業の実績

(単位: 百万円・%)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率
遊園事業	663	516	△ 146	△ 22.1
旅行業	965	930	△ 34	△ 3.6
ホテル・旅館業	872	842	△ 29	△ 3.4
競艇施設賃貸業	3,384	3,106	△ 278	△ 8.2
飲食業	1,254	1,153	△ 100	△ 8.0
ビル管理メンテナンス業	6,881	7,490	609	8.9
その他	1,868	1,996	128	6.9
消去(セグメント内)	1,092	1,077	△ 15	—
営業収益	14,795	14,958	163	1.1
営業利益	818	312	△ 505	△ 61.8

3. セグメント別の状況

5) 建設業の実績

(単位: 百万円・%)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率
建設業	17,109	16,572	△ 537	△ 3.1
消去(セグメント内)	32	3	△ 28	—
営業収益	17,077	16,568	△ 508	△ 3.0
営業利益	131	△ 2	△ 133	—

3. セグメント別の状況

6) その他の事業の実績

(単位:百万円・%)

	2007年9月期	2008年9月期	増減額	増減率
印刷業	458	392	△ 66	△ 14.5
広告代理業	852	772	△ 80	△ 9.5
その他	652	744	92	14.2
消去(セグメント内)	8	8	—	—
営業収益	1,955	1,900	△ 55	△ 2.8
営業利益	90	132	41	45.7

IRのお問い合わせ先

南海電気鉄道株式会社

〒542-8503 大阪府中央区難波五丁目1番60号

総務室 IR広報部

TEL:06-6644-7125 FAX:06-6644-7123

URL:<http://www.nankai.co.jp/>

本資料は投資勧誘を目的とした資料ではありません。あくまでも参考資料であり、正確な決算数値等は決算短信・有価証券報告書等をご参照ください。本資料で記述しております業績予想及び将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、物価変動等、多分に不確実要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。